

## 多摩市災害廃棄物処理計画の改定について

### 1. 背景と目的

平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災による災害などで、ライフラインや交通の途絶等の社会に与える影響が大きく、廃棄物も大量に発生しました。

国は、災害による大量の災害廃棄物の発生に鑑み、大規模災害からの復興を円滑に進めるため、平成 30 年に災害廃棄物対策指針を改定しました。東京都においても、平成 29 年 6 月に東京都災害廃棄物処理計画の策定を行い、災害廃棄物の処理に関する対策を進めています。

本市においても、多摩市地域防災計画に基づき、災害廃棄物の処理に係る対応について方策を示すとともに、東日本大震災の経験等により蓄積された成果を踏まえて、平常時の災害予防対策と発災時の状況に即した災害廃棄物処理の具体的な業務内容を示し、災害廃棄物の適正かつ円滑な処理の実施を目指すため、平成 31 年 3 月に多摩市災害廃棄物処理計画を策定しました。

この度、多摩市地域防災計画の改定に伴い、主に災害非常配備態勢・災害対策本部組織図・仮置場の候補地等について本計画を改定したので報告いたします。

### 2. 別添資料

- ・多摩市災害廃棄物処理計画【概要版】
- ・本編については、頁数が多いため多摩市公式ホームページをご覧ください。  
(多摩市ーごみ・リサイクルー重要なお知らせー多摩市災害廃棄物処理計画を改定しました)